

社会資本総合整備計画書（重点計画）
社会資本整備総合交付金
（山形県酒田市）

平成30年 2月 1日

平成31年 1月11日(第1回変更)

令和 2年 1月 9日(第2回変更)

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月09日

計画の名称	酒田市における安全で安心な下水道の整備（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	酒田市												
計画の目標	下水道整備により生活排水対策に取り組み、安全・安心で快適に生活できるまちづくりを実現し、良質な居住環境整備を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	622	A	622	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H34末)
1	下水道人口普及率を78.4%（H30）から79.2%（R4）に増加させる。（H30からR1は重点計画、R2以降は通常計画で実施） 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）	78%	%	79%
2	処理区の統合の検討を行う0%（H30）から72.7%（R4）に増加させる。 処理区統廃合着手率 統廃合検討処理区数（箇所） / 総処理区数（箇所）	0%	%	72%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	酒田市	直接	酒田市	管渠(汚水)	新設	東中の口幹線及び枝線(未普及解消)	汚水管 200mm L=0.4km	酒田市						37	-		
	A07-002	下水道	一般	酒田市	直接	酒田市	管渠(汚水)	新設	宮海幹線及び枝線(未普及解消)	汚水管 75~200mm L=0.7km	酒田市						82	-		
	A07-003	下水道	一般	酒田市	直接	酒田市	管渠(汚水)	新設	酒田第7汚水幹線及び枝線(未普及解消)	汚水管 100~200mm L=1.1km	酒田市						148	-		
	A07-004	下水道	一般	酒田市	直接	酒田市	管渠(汚水)	新設	酒田第9汚水幹線系枝線(未普及解消)	汚水管 75~200mm L=1.5km	酒田市						99	-		
	A07-005	下水道	一般	酒田市	直接	酒田市	管渠(汚水)	新設	広域化・共同化の計画策定(広域化・共同化)	汚水処理施設統廃合の検討及び計画策定	酒田市						256	-		
													小計						622	
												合計							622	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	R04
配分額 (a)	151	60	7	18	25
計画別流用増 減額 (b)	0	4	0	15	0
交付額 (c=a+b)	151	56	7	33	25
前年度からの繰越額 (d)	0	10	6	4	23
支払済額 (e)	141	60	9	14	28
翌年度繰越額 (f)	10	6	4	23	20
うち未契約繰越額 (g)	0	6	4	23	20
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	9.09	30.76	62.16	41.66
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			地元との調整に不測の時間を要したため	地元との調整に不測の時間を要したため	地元との調整に不測の時間を要したため

事前評価チェックシート

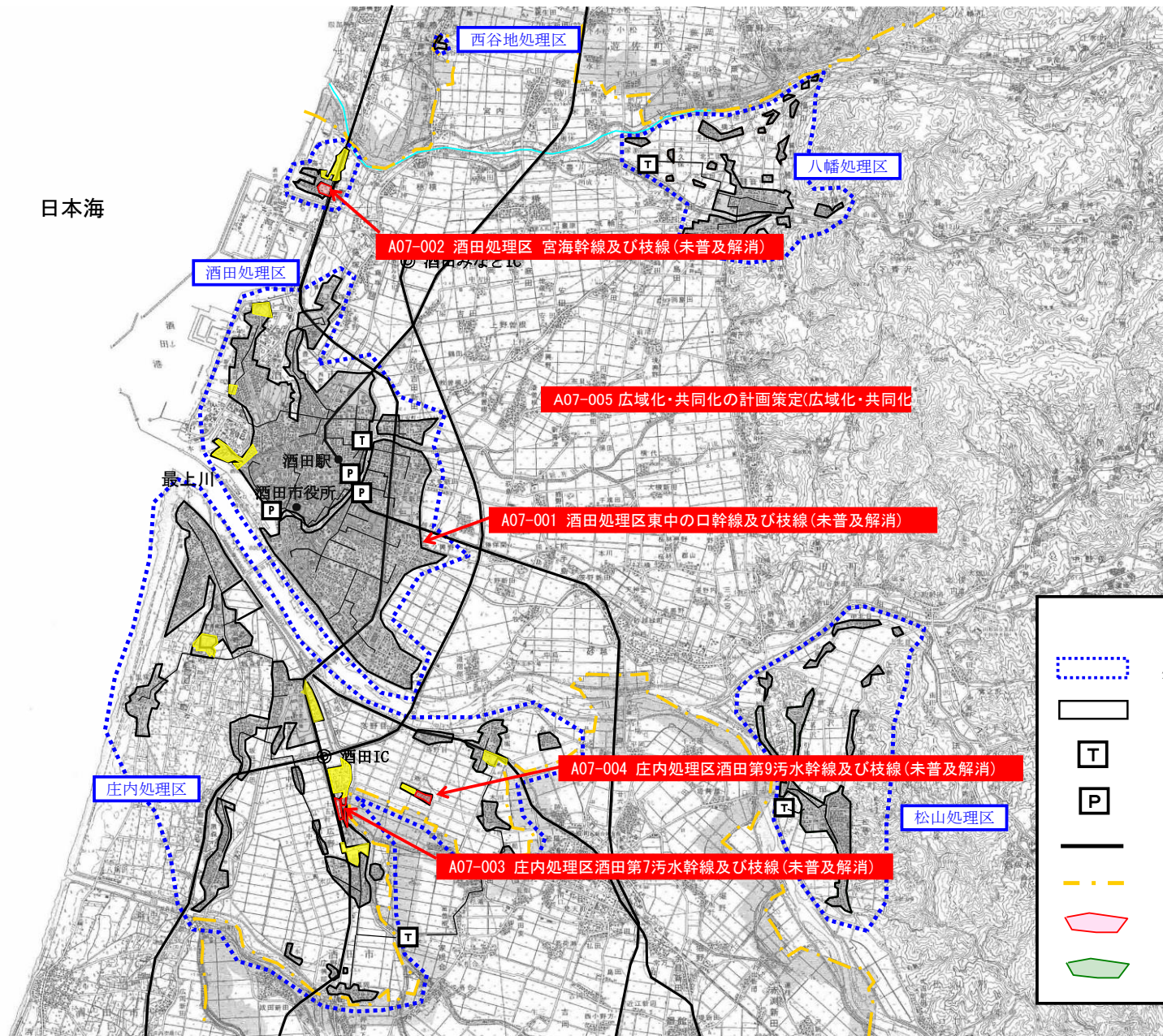
計画の名称： 酒田市における安全で安心な下水道の整備（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 事業の具体性など事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 事業の実施について、住民等間で合意形成が行われている。	○
III. 計画の実現可能性 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

(図面) 社会資本整備総合交付金

計画の名称	酒田市における安全で安心な下水道の整備 (重点計画)		
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)	交付対象	酒田市

A07 下水道事業



凡例	
	処理区概略区域
	事業認可区域
	処理場 (増設及び改築)
	改築ポンプ場
	既設幹線
	行政界
	枝線整備 (新設)
	枝線整備 (改築)